



人生100年時代のために

校長 清水 誠

平均寿命は伸び続け、人生100年時代が現実味を帯びてきています。医療制度が充実している環境も日本の長寿を支える要因ですが、食事を始め入浴や運動といった生活習慣が理由だという考え方もあります。特に子どもの成長期は、体の基本をつくり健康な生活が送れるように、生活習慣を身につけなければならない時期です。

近年、「食育」という言葉がよく使われるようになりました。子どものうちからバランスのとれた食生活が送れるように、各学校では年間計画に基づいた食育指導が行われています。その主になるのが、毎日行っている給食指導です。しかし、学校給食(年間197食)は、一年間の食事回数1095食(3食×365日)の5分の1にも届きません。学校と家庭とで、共通の認識をもって毎日の子ども達の食育を推進していく必要性があります。

高学年の移動教室を引率すると、子ども達の食生活の課題が見えてきます。夕方、宿舎に戻ると、玄関前で弁当のごみを回収します。生ごみが大量に出され、そのほとんどが野菜です。朝は、バイキング方式で食事を摂りますが、たくさんの料理を通過した後の皿の上を見ると、子ども達の食生活の様子がよく分かります。卵焼きにウインナー1本だけ(主食無し)という子もいれば、フライドポテトや付け合わせの焼きそばが山盛りにのせてあり、さらにパンとご飯の両方をとる狭しとお盆にのせている子もいました。

しかし、自分で食事を選ぶバイキング方式の意義をきちんと指導することで、子ども達の意識は変わるものです。翌日の朝会で、栄養のバランスを考えた食事の大切さについて話をしました。すると、トマトやボイル野菜に手が伸びるようになり、皿の上の色彩が見違えるほど豊かになりました。その一方で、キャベツのかけらを一つのせるだけという子もまだ見られました。移動教室を通して、普段から全く野菜を食べていない子が何人かいるということが分かりました。ここまでくると、学校での食育の限界を感じます。

食育は、様々な授業の中でも関連して指導しています。4年生は、社会科や総合的な学習の時間に、環境学習としてごみの減量の重要性について学びます。東京湾の埋め立て地の限度が迫ってきていることを知り、ほとんどの子は「ごみを減らす努力をしたい」と感想を書きます。しかし、嫌いな食べ物は平気で残し、残菜の量は学習した後でも変わっていかないのが現状です。

ある研究では、「2007年に日本で生まれた子どもの半数が、107歳より長く生きる」と推計されています。100年という長い人生をより充実したものにするためには、幼少期からの健康教育が欠かせません。そして、その中核を成すのが食育なのです。

～ 子ども達の

田植え（5年生）

5年担任

埼玉県比企郡川島町にある島村農園の方々や川島町役場の方、吉田茂雄さんのご協力を得て、田植え体験を行いました。ミッキー池の田んぼとは比べものにならない広さの田んぼで、強風で苗の立ちにくい中、学年で協力して初めての田植えを体験できました。

機械による田植えの実演見学や農家の方の温かな人柄に触れた経験を生かして、今後の学習を深めていきます。苗の生育状況は、島村農園のHPで確認することもできますので、ぜひご覧ください。



軽井沢移動教室（6年生）

6年担任

6月4日（月）から7日（木）に、3泊4日で軽井沢移動教室に行ってきました。今回の移動教室では、自然と歴史を体感する活動を中心に行いました。登山やハイキングを楽しみ、バルデの森で林業体験をしたり、トレッキングで動物の足跡やふんを見つけたりしました。

また、班ごとに協力してカーリング体験も行い、初めて行うスポーツを友達と協力しながら楽しむことができました。最終日の群馬県の観音山古墳では、豪族の眠っていた石室の中に実際に入ることができました。歴史博物館では、火起こし体験をすることもできました。

交通安全教室（3年生）

3年担任

6月5日（火）に、毎年恒例の交通安全教室が行われました。光が丘警察署の方が3年生に自転車の乗り方を教えてくださいました。

基本的な乗り方から、実際に道路を走る際のルールと注意点をわかりやすく丁寧に教えていただきました。校庭につくられた道路を実際に自転車に乗って走りました。横断歩道を渡る時や車の陰から道路に出て行く際の各ポイントでは、保護者の方が立って声をかけてくださいました。教室に戻ってからは確認テストを受けて、全員が「自転車運転免許証」をもらって帰りました。自分の名前が入った自分だけの免許証にわくわくしました。この学習を生かして安全に自転車を運転してほしいです。



学校生活

下田移動教室（5年生）

5年担任

5年生は、6月14日（水）から16日（土）まで、静岡県の下田に移動教室に行ってきました。事前の学習で、下田とはどんなところか、どんなことができるのかについて調べて意欲を高めました。

2泊3日を通じて、砂浜遊びや干物作り体験、釣り体験など、海にかかわる体験がたくさんできました。初めて行くことに戸惑うこともありましたが、班で協力すること、5分前行動をすることをめあてに精一杯取り組み、よい思い出をたくさんつくることができました。一つの大きな行事を終えた5年生は、大きく成長しました。これからの5年生の姿に期待してください。



ふれあい環境学習（4年生）

4年担任

6月16日（土）に、練馬清掃事務所による出前授業「ふれあい環境学習」を行いました。4年生の社会科では、身の回りの暮らしについて目をつけ、ごみや水について学習を進めています。水の「水道キャラバン」に続いて、出前授業第二弾です。

ごみの分別体験活動を通して、分別の大切さや、資源・ごみのゆくえについて、楽しみながら学ぶことができました。また、環境学習車（スケルトン車）を使って、清掃車の構造の説明や、収集作業の実演を見ることができました。実際に、清掃に関わっていらっしゃる方々に目の前で直接教えていただいたり、質問して答えていただいたりして、子どもたちの目もより輝いていました。これから社会科の学習に生かしていくことで、限りある資源を大切にするために自分たちにできることを考えていきます。



美しい日本語の話し方教室（6年生）

6年担任

6月25日（月）に劇団四季の俳優の皆さんによる「美しい日本語の話し方教室」が行われました。各クラス1時間ずつ、日本語の母音の口の形や文のつながりを意識することの大切さを教えてもらいました。

「おはよう ございます」は、母音だけで発声すると、「おあおう おあいあう」になります。数回練習するだけで、発声がよくなりました。最後に気持ちを込めて、「友だちはいいもんだ」を歌いながら学習を終えました。はっきりと口を開けて、伝わりやすい会話になるように、これからも指導していきます。



《7月の行事予定》

日	曜	主 な 行 事
2	月	全校朝会
3	火	元気アップタイム とうもろこし収穫(1年)
4	水	児童集会 枝豆収穫(2年)
5	木	学力向上を図るための調査(5年) 社会科見学(4年)
6	金	委員会活動 安全指導
9	月	全校朝会
10	火	グループ懇談①
12	木	体育朝会 グループ懇談②
13	金	グループ懇談③
14	土	土曜授業公開日(4時間授業・水曜時間割) 道徳授業地区公開講座・講演会
16	月	海の日
17	火	たてわり班活動(中休み) クラブ活動
18	水	避難訓練(集団下校)
19	木	運動委員会発表集会 着衣泳(5年)
20	金	終業式 水曜時程
21	土	夏季休業日始
23	月	科学実験教室
24	火	夏休み学習教室① 愛宕神社金魚市
25	水	夏休み学習教室②
26	木	夏休み学習教室③
27	金	夏季プール①
28	土	葉かげの集い(10:00~)
30	月	夏季プール②
31	火	夏季プール③ 青少年育成キャンプ~1日

通学路点検について
6月末に、校外委員長さんに通学路の危険箇所(ブロック塀等)を調べていただきました。5カ所のブロック塀を練馬区に報告いたしました。通学路でブロック塀等の危険な箇所がありましたら、練馬区が学校まで連絡をしてください。

グループ懇談会について

1学期の終業式を迎えるにあたり、各学級でグループ懇談会を開催します。今年度から、グループ懇談会という形で、より子供たちの様子をお互いに話し合えるようにしました。よろしくお願いたします。

日時 7月10日(火) 12日(木) 13日(金)
14:50~15:45

(14:30より会議室にて夏休みひろばの説明会があります。)

場所 各教室

内容 あゆみ・夏休み・テーマごとの話し合い等

道徳授業地区公開講座について

道徳部

今年度も下記の日程で道徳授業地区公開講座を開催いたします。是非、道徳の授業の様子をご覧ください。なお、2校時は講演会がありますので、授業公開は行いません。

1 日時

平成30年7月14日(土)

2 当日の時程

- 1校時 8:35~9:20 (1~3年道徳授業公開)
- 2校時 9:25~10:10 講演会(体育館)
- 3校時 10:30~11:15 (4~6年道徳授業公開)
- 4校時 11:20~12:05 通常授業の公開

講演会

「少しでも変えてみよう!子育ての視点
~やさしくなれる子育てのヒント~」

講師 本校スクールカウンセラー

長嶋 宏美 先生

お知らせ

6月28日から学校生活臨時支援員として、高野操さんが着任いたしました。月曜日から金曜日の午前中に学級に入り、子供たちを支援していきます。どうぞよろしくお願いいたします。

7月の生活指導目標

「暑さに負けず生活しよう」

生活指導部

まだまだ雨の多い日が続いていますが、気温の高い日も増え、蒸し暑くなってきました。学校では、暑さに負けずに生活できるように、小まめに水分補給をすることや、汗ふきタオルで汗の始末をしっかりとるように子供たちに呼びかけています。また、教室の冷房も屋内外の気温差が大きくなりすぎないように適温を心がけ、体調管理にも注意をしています。座席により、暑い寒いが異なります。脱ぎ着できる服装をお願いします。ご家庭でも、夏の暑さに負けないように、早寝早起き、バランスの良い食事等にご配慮いただければと思います。